

これまでの
経緯

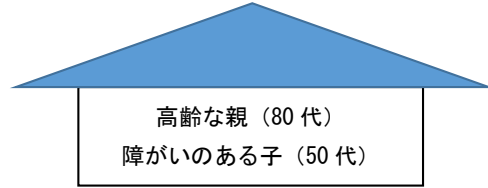
令和元年度：課題抽出
令和2年度：静岡市障がい者共生のまちづくり計画への位置づけ
令和3年度：具体的な対応策の検討
令和4年度：令和元年度の課題抽出内容を基に、8050ハンドブックの作成等

参考

令和元年7月12日開催第1回静岡
市障害者施策推進協議会資料

障がい者の「親亡き後」を見据えた支援について

令和元年度の協議内容 将来の不安から具体的な課題を抽出し、解決策を検討する
⇒次期計画への具体的な方策の掲載を目指す

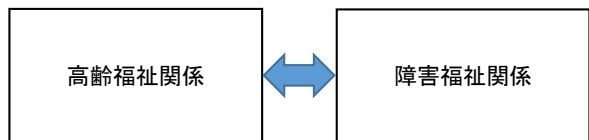


はい

いいえ

市や関係機関とのつながりがありますか？

【課題1】
支援が必要な家庭をいかに把握するか
⇒地域包括支援センター
民生委員（高齢者実態調査）
ひきこもり支援センター
かかりつけ医



障害者手帳は持っていますか？

いいえ

【課題2】
必要なサービスを受けられるようになるまで、いかに支援するか
・障害者手帳を持っていない場合
⇒障がいの受容、身体手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳の取得
・障害者手帳を持っている場合
⇒実態調査、必要なサービスの精査

障害福祉サービスは使っていますか？

いいえ

【課題4】
いかに地域での生活を維持するか
サービスの利用継続、加齢に伴うサービスの見直し、
介護保険制度へのスムーズな移行（65歳到達以降）

障害福祉サービスを利用することで、障がいのある方がひとり暮らしできますか？

はい

理由はどうしてですか？

いいえ

【課題3】 障がいのある人が、地域で生活していくために必要なものは何か？

- 3-1 住む場所が確保できない**
 - ・家族の残した住宅で暮らす場合
固定資産税、メンテナンス、自治会等
 - ・入所支援施設・グループホームに入所する場合
負担金
 - ・賃貸住宅に入所する場合
家賃、自治会、緊急連絡先、保証人等
- 3-2 収入が足りない**
 - ・現在（将来）、得られる収入
障害年金、障害者手当、就労収入
工賃、生活保護
 - ・現在（将来）、必要な支出
家賃、光熱水費、食費、健康保険料、医療費
 - ・収支見込はどうか
 - ・減免制度、助成制度を利用しているか
- 3-3 意思決定が難しい**
 - ・食べたいもの、見たいテレビ番組、着たい服など
日常的なことは決められる場合
 - ・日常的なことも決めるのが難しい場合
⇒成年後見人、地域福祉権利擁護事業、障害福祉サービス、計画相談支援事業所、委託相談支援事業所
- 3-4 お金の管理が難しい**
 - ・生活費の管理ができる場合
 - ・日常の買い物など少額のお金の管理ができる場合
 - ・お金そのものを理解するのが難しい場合
⇒成年後見人、地域福祉権利擁護事業
- 3-5 ひとりで過ごすことが難しい**
 - ・日中⇒生活介護・就労支援・日中一時支援などの
通所系サービス、地域での交流
 - ・夜間⇒グループホーム、短期入所、
ライフサポート事業
 - ・1日⇒短期入所、施設入所、グループホーム
- 3-6 必要なサービスが受けられない**
 - ・支給量が足りない
⇒非定型審査会
 - ・支給決定を受けたが、契約する事業所がない
⇒計画相談支援事業所・地域生活支援ネットワークの活用、事業所の充実、人材の育成
 - ・望むサービスが存在しない
⇒自立生活援助その他新規サービスの活用
- 3-7 地域に溶け込むことが難しい**
 - ・地域の商店街など、生活に必要な場所で顔なじみになるためにはどうしたらよいか
 - ・地域の行事に参加するためにはどうしたらよいか
⇒自立訓練、移動支援等を活用して、地域へ
- 3-8 災害時に対応できない**
 - ・災害時の状況が理解できない
 - ・災害時に避難することができない
⇒災害時要援護者避難支援制度への登録
地域避難訓練への参加
地震防災用具の準備
サービス等利用計画への災害時必要な支援の記載
- 3-9 困ったときに相談するところが分からない**
 - まず、連絡するところはどこか
 - ・計画相談支援事業所、委託相談支援事業所
 - ・基幹相談支援センター
 - ・地域生活支援ネットワーク
 - ・成年後見人 ・民生委員 ・地域の支援者
 - ・自立生活援助などのサービス事業所